

平成16年度予算が 可決されました

(総額521億円)

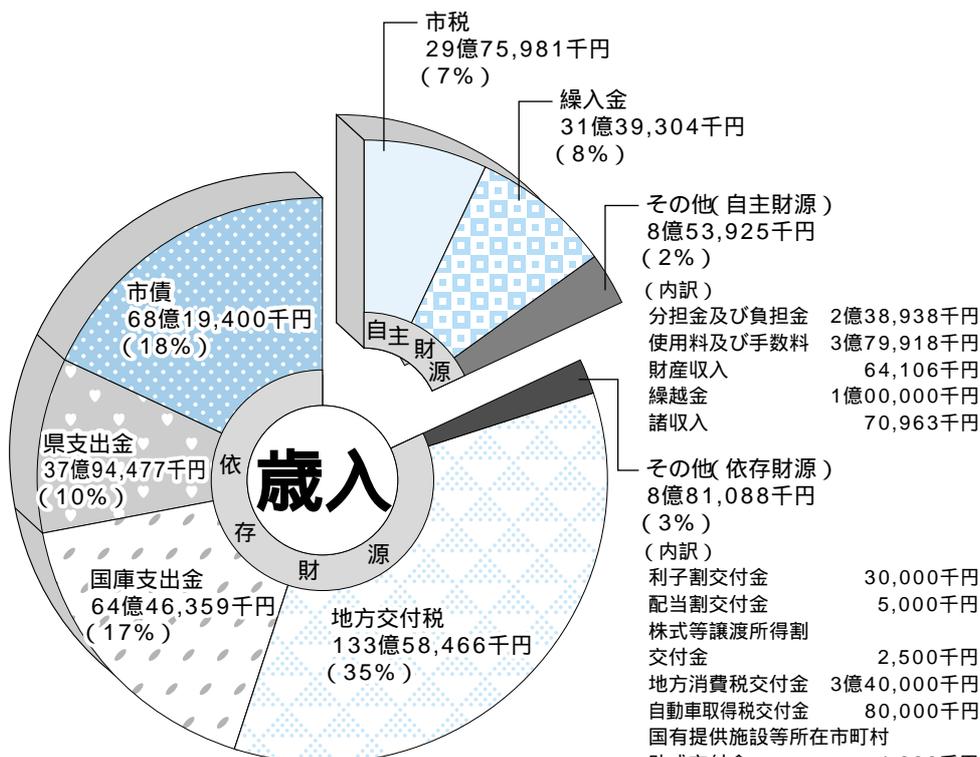
～6月定例会～

対馬市の平成16年度予算などを審議する第2回対馬市議会定例会が、6月21日から30日の10日間の会期で開かれました。

今回、可決された予算規模は、一般会計が382億6900万円で、11の特別会計を合せると総額521億2756万1千円です。市民1人あたりで計算すると128万円以上の予算になります。また一般会計の歳入に占める自主財源は69億6921万円で、全体の18.2%、財源のほとんどを国からの地方交付税や市債などに依存しています。その他に、地方公営企業法の適用を受ける水道事業特別会計で収益的収入2億7526万4千円、収益的支出2億6801万9千円、資本的収入3億5069万7千円、資本的支出4億4541万2千円が可決されました。

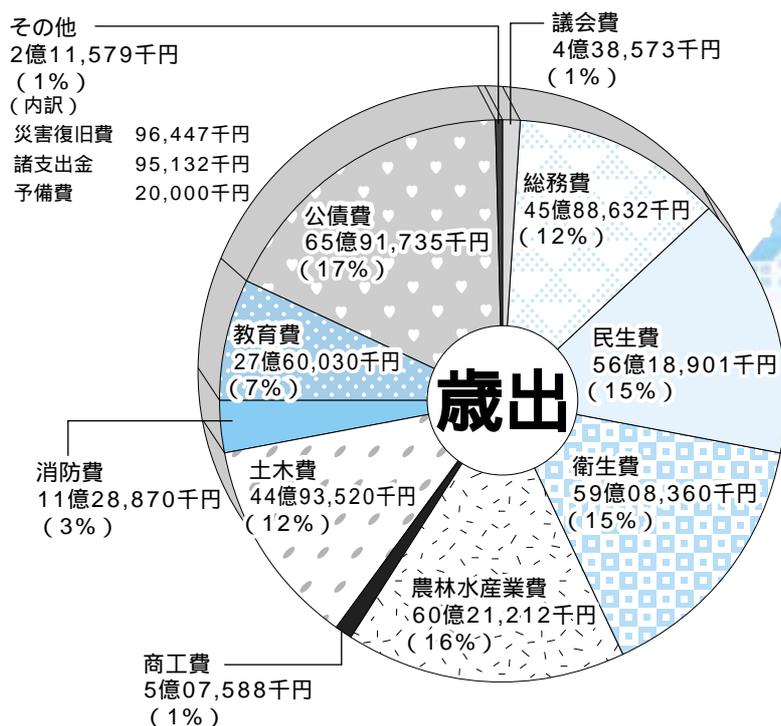
一般会計

市が行う仕事の中心となる会計です。国・県からの支出金が主な財源です。市税や



項目	金額 (千円)
分担金及び負担金	2,389,338
使用料及び手数料	3,799,918
財産収入	64,106
繰越金	1,000,000
諸収入	70,963

項目	金額 (千円)
利子割交付金	30,000
配当割交付金	5,000
株式等譲渡所得割交付金	2,500
地方消費税交付金	3,400,000
自動車取得税交付金	80,000
国有提供施設等所在市町村助成交付金	4,000
地方特例交付金	1,000,000
地方譲与税	3,160,880
交通安全対策特別交付金	3,500



総額
382億
6,900万円

市民一人当たりの一般会計予算額

947,346円

(平成16年4月1日現在人口40,396人で計算)

議会費..... 10,857円

議会活動に必要な経費

総務費..... 113,591円

選挙、戸籍、徴税や市役所などの経費

民生費..... 139,095円

お年寄りや子ども、身障者などの福祉の経費

衛生費..... 146,261円

各種医療対策、ゴミの収集など公衆衛生の経費

農林水産業費... 149,055円

農業委員会、農林漁業振興のための生産基盤整備などの経費

商工費..... 12,565円

地域の商工業及び観光振興のための経費

土木費..... 111,237円

道路などの生活基盤整備、住宅、公園などの整備、維持管理の経費

消防費..... 27,945円

消防防災対策のための経費

教育費..... 68,324円

学校教育、社会教育に必要な経費

公債費..... 163,178円

市が借り入れた地方債(借金)返済の経費

その他..... 5,238円

災害復旧や負担金などの経費

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合、その特定の歳入を充てるため、一般会計と区別している会計です。本市には次の11の特別会計があります。

総額138億58,561千円

診療所特別会計 2億9,200千円

公共用地先行取得特別会計 4,113千円

国民健康保険特別会計 44億17,045千円

国民健康保険診療所特別会計 36,695千円

老人保健特別会計 42億75,018千円

介護保険特別会計 25億54,376千円

特別養護老人ホーム特別会計 4億96,000千円

簡易水道事業特別会計 17億58,712千円

集落排水処理施設特別会計 33,700千円

旅客定期航路事業特別会計 37,200千円

風力発電事業特別会計 36,502千円

企業会計

企業会計とは、地方公営企業として一般会計とは独立して運営します。運営に関する費用は運営に伴う収入を充てます。収益的収入では黒字ですが、資本的収入で不足する額は損益勘定留保資金などで補てんします。

水道事業特別会計

収益的収入 2億75,264千円

収益的支出 2億68,019千円

資本的収入 3億50,697千円

資本的支出 4億45,412千円

歳出面
 総務費
 市役所の全般的な管理事務、選挙、戸籍、徴税などの経費
 民生費
 お年寄りや子供、障害者などの福祉のための経費
 公債費
 市が借り入れた市債返済の経費

市債
 市の借金で、大きな事業をするときに借りるお金
 国・県から事務や事業に対して補助されるお金
 国・県支出金
 国・県から事務や事業に交付されるお金
 国からの財政力に依じて交付されるお金
 地方交付税
 源の8割はこの財源です

歳入面
 自主財源
 市が自主的に収入できる
 自前の財源です。市税、使用料、手数料など
 依存財源
 地方交付税や国・県支出金、市債などで、市の財源の8割はこの財源です

予算用語の説明